

## 市長就任にあたってのあいさつ（要旨）

### 就任のあいさつ

- ・ 栃木市長の重責を担わせていただくことになり、市民の皆様の期待と信頼に応え、「栃木市の未来をひらく」ため、市政運営に全力で取り組んでいく。
- ・ 思い描く栃木市は「暮らしやすさ日本一の栃木市」であり、皆様にとって、暮らしやすい、誇りに思えるまちづくりを市民の皆さまと一緒に進めていく。

### 1. 財政再建

- ・ 利便性の向上に努めながら、コスト削減とともに、企業誘致などにより自主財源の確保を図る。
- ・ 地域自治の視点を踏まえ、各地域の実情や必要な機能を見極めながら、公共施設の適正配置等を検討する。
- ・ D Xの推進により、行政手続きの利便性の維持・向上を図り、効果的・効率的な行財政運営による行財政基盤の強化を図る。

### 2. 産業・農業の振興

- ・ 「稼げる栃木市」の実現に向け、地域未来投資促進法を活用した事業の推進や、国策事業の誘致等を積極的に進めるほか、持続可能な収益型農業の確立に取り組むことにより、雇用創出、税収確保を図るとともに、新たな産業の創出や地域経済の活性化を推進する。

### 3. 子育て支援

- ・ 多様化する市民ニーズに応え、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。
- ・ 出会いの場の創出支援に取り組む。

### 4. 少子化・人口減少対策

- ・ こども家庭センターにおける相談支援体制の充実など子育て環境を整えることで、子育て世帯の定住意欲を高め、人口減少の抑制につなげる。
- ・ 本市の歴史・伝統・文化の継承等を通じて、子どもたちの郷土への愛着や誇りを育み、将来のUターンにつながる意識の醸成を図る。

## 5. まちづくり

- ・魅力ある地域資源や土地利用を有機的に結びつけ、再整備と活用を一体的に進める。
- ・交流人口や関係人口の拡大を図り、にぎわいの創出と地域経済の活性化につなげる。

## 6. 減災・防災

- ・2度の水害での経験を踏まえ、栃木市国土強靱化地域計画を着実に推進し、ハード・ソフト両面からの対策を総合的にすすめる。
- ・関係機関との連携強化や地域防災力の向上に取り組む。

## 7. 地域医療

- ・医師会などとの連携を一層強化し、切れ目のない医療提供体制を構築する。
- ・夜間や休日の医療体制を整備し、「誰ひとり置き去りにしない医療」の実現を目指す。

## 8. 教育改革

- ・本市出身の文豪・山本有三先生の「米百俵」に込められた教育の理念に立ち返り、本市の教育の在り方を検討する。
- ・「栃木学」の推進による郷土への愛着の醸成に取り組む。
- ・子どもたちが安全で快適に学べる環境づくりや中学校の部活動の体制強化に取り組む。

## 9. 福祉の充実

- ・地域包括支援センター機能の充実により、全世代型の相談・支援体制を構築する。
- ・障がい福祉の分野では、「親亡き後」の受け皿となる施設の充実を図る。
- ・誰も孤立することなく、支援を受けることができるよう努める。

## 10. 市民ひとり1スポーツの推進

- ・各競技の練習環境の充実を図り、子どもから高齢者までスポーツに親しめる基盤を整える。
- ・市民参加型のマラソン大会開催を検討する。
- ・総合型地域スポーツクラブの体制強化等を進め、健康で活力ある地域社会を構築する。

### 【問合せ先】

総合政策部 総合政策課

担当：青山

電話：0282-21-2302